



日頃より私、渡辺ふじおの議会活動に、ご理解、ご支援を頂き心より感謝申し上げます。さて、昨年の総選挙によって政権交代が行なわれ日本再建に向けて大きく政治が動き始めました。震災復興、景気経済対策、社会保障制度改革、原発・エネルギー対策、外交安保の再構築等々、待った無しの政策が迅速かつ確実に実現されることを願って止みません。生活の中でほっと一息つける安心感、日々の充実感、そして輝く未来への夢と希望を感じて頂ける政策の実現をめざし、「現場第一主義」で誠実に働いてまいります。

次世代に夢と希望を拓く「チルドレンファーストの社会」を

第1回区議会定例会 代表質問より

田中区長の平成25年度予算編成方針に対する代表質問で、次世代へ正の遺産を引き継いでいくための重点施策への質問、要望、提案をおこないました。

問 「次世代に夢と希望を拓く予算」に対する区長の考えは。

答 子どもや若者を中心に人々が夢と希望を見出し、その実現に向かって社会で生き生きと活躍してこそ、地域社会全体に活力が生まれると考える。

問 人や社会とのつながりが薄い方を対象にアウトリーチから日常生活支援・社会参加・交流、さらには中間的就労から一般就労までをつなげていく体制の構築が特徴だが、区の認識は。

答 職業観や日常生活、社会適用面で課題を抱えている場合もあり、就職時点での対応では遅いと考えている。

問 橋梁の長寿命化・耐震化における計画は。

答 長寿命化は、悪くなる前に修繕を行う予防保全型の維持管理を行い、架け替え時期を平準化する。耐震化は、落橋防止対策に重点を置き耐震補強を実施。

問 「がん対策推進計画」の目標、平成25年度の推進は。

答 目標をがんの死亡率の減少とがん患者の療養生活の質の向上とし、「がん一次予防の推進」「たばこ対策の強化」「がん検診の推進」「がん患者と家族への支援」を4本柱に実施する。

問 一般廃棄物処理基本計画の策定に向け環境清掃審議会へ諮問しているが、ごみ対策の展開は。

答 小型電子機器の再資源化など更なる資源回収の徹底、スマートフォン向けアプリを活用した意識啓発などで一層のごみ減量を進める。

問 「区立施設の再編・整備」、「職員定数の適正化」の重要な課題について、どのように進めるのか。

答 施設再編・整備は、「中間のまとめ」から計画の策定を進める。職員定数は、一層の適正化を図り、職員の能力、資質向上に努め、能力を十分に発揮できる組織風土の構築を図る。

25年度の杉並区の一般会計予算は
1561億5536万円

予算特別委員会の
質問から

★予防接種施策について、25年度から子宮頸がん、小児肺炎球菌、ヒブの三ワクチンが法定接種となるが、区の今後の対応については。

★近衛文麿公の旧居である、荻窪の荻外荘（てきがいそう）取得について、費用と活用方法は。

★情報化基本方針と情報化アクションプラン改定における、これからの区の情報化政策については。

★文化・芸術振興審議会の答申における活動助成方向性について。

★学校における緊急地震速報の導入については。





区への予算要望
平成25年度の予算要望に於いて、木密地域不燃化促進、災害時要援護者の支援、若者の就労支援、省エネ機器の普及、いじめ対策等の会派要望224項目に対して、180項目が反映。

風しん対策の緊急要望
最近の風しんの流行を踏まえ、特に影響を受ける妊婦（及びその児）を守るため、先天性風しん症候群発生防止のための予防接種実施の緊急要望をおこない、速やかに実現。

待機児童“0”を目指して！ 待機児童対策の緊急要望

待機児童対策緊急推進プラン

認可保育園への本年4月入園の申込が前年より408名増加し、2,968名に。それに対し1,350名が認可保育園に入園できない状況が発生。そこで、区議会公明党をはじめとする議会の緊急要望を受け、杉並区は緊急の待機児童対策を発表しました(2月22日9時記者会見)。

①150名規模の保育定員を緊急増員！

認可保育所の受入枠を弾力的に拡大(24年度内)

②25年度以降、認可保育所3所の新規開設や区施設を保育施設に活用、都の「スマート保育※」などで685名の定員増の確保。

※【スマート保育】都の新しい補助事業に基づき区が実施する6~19名の小規模保育施設

③保育ニーズに、きめ細やかに対応するための「仮称保育コンシェルジュ」を創設。

◆ 認可保育所	
※ 区立保育所	【44所】
○ 私立保育所	【18所】
◆ 認可外保育施設	
○ 認証保育所	都独自の基準に基づく【19所】
※ 区保育室	区が暫定的に設置している独自の施設【17所】
○ グループ保育室	保育者グループによる区委託の施設【2所】
○ 家庭福祉員(保育ママ)	区の認定を受けた者が自宅等で運営(0~2歳)【14所】
○ ベビーホテル	認可外の中で上記以外の施設【20所】
◆ その他	
※ 区立子供園	区独自の幼保一体の施設(3~5歳)【4所】
○ 幼稚園	預かり保育【37所】
○ 認定こども園	国の制度のもとに設置されている施設【2所】

※ 印の施設は区経由で申込み。その他は施設に直接申し込む。

杉並区では、認証保育所、杉並区グループ保育室、杉並区委託型保育室の、東京都などが定める認可外保育施設指導監督基準を満たす認可外保育施設へお子さんを預けている保護者に対して、助成を行っています。

第11回すぎなみ名物ファミリー駅伝に出走

杉七小学校おやじの会の走ることが好きなメンバーで、「おやじの会陸上部」が結成されました。今回のレースは、申告タイムに近い順を争うというもので、小学生との混成チームでの出走となりましたが、私の所属した杉七おやじの会チームCは申告タイム差10秒で、4位という結果を出すことができました。区民の健康増進という観点からスポーツ議員連盟としても、このような大会をしっかりとサポートしていきたいと思えます。



都政新報の新年号で Twitter 活用の特集記事に掲載されました。



SNSの発信力を研究
渡辺富士雄・杉並区議(公明)
@watanabefujio

①ライフワークとして地域情報化を進める観点から、SNSの有効性や発信力を研究するために。また、日常の活動などを知ってもらい、議員を身近に感じてもらえれば②国政やイデオロギー的なことはつぶやかないので、困ったことはない。ツイッターを通して知り合った若者世代と交流が出来るようになったのが良かった③現在、ブログ、ツイッター、FBをやっているが、使い分けをもう少し研究したい。ニコニコ動画やユーチューブなどの動画活用を検討したい。スマホやタブレット端末を利用した議会でクラウドコンピューティングを進めていきたい。

区民相談はお気軽に

mail:info@w240.net